

ASJ

通期業績予想修正 説明資料

株式会社 アドミラルシステム

通期業績予想修正 概要

連結通期 業績見通し

(単位:百万円)

	期初計画 (H19.5.11)	修正後予想 (H20.2.1)	増減額	増減率
売上高	1,560	1,400	160	10.3%
営業利益	360	270	90	25.0%
経常利益	380	170	210	55.3%
当期純利益	210	50	160	76.2%

予想修正の要因

- 売上の大幅未達が下半期に発生

上半期連結売上高 予想7.8億円 実績8.3億円(予算比 +6.4%)前年比 +32.5%

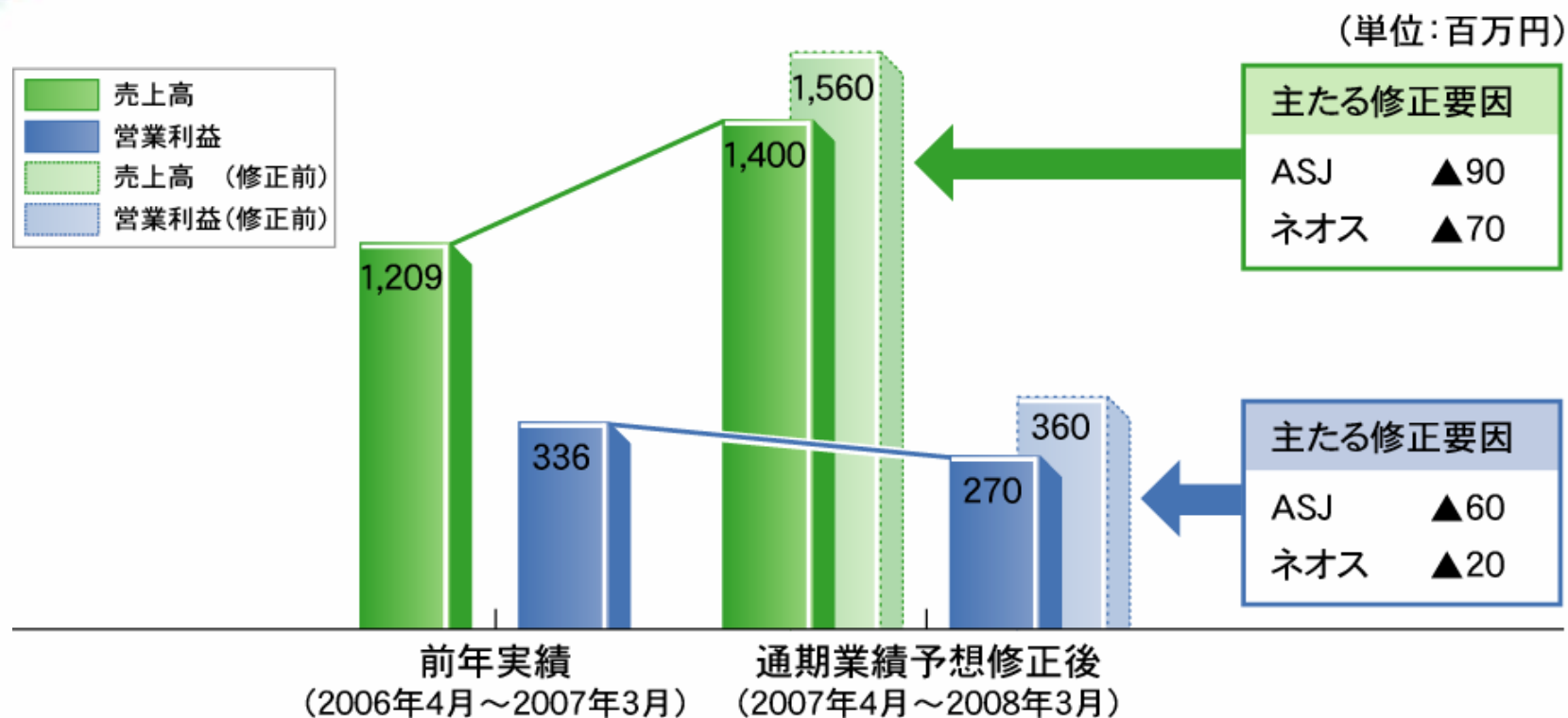
下半期連結売上高 予想7.8億円 修正予想5.7億円(予算比 26.9%)

- (株)ネオス業績計画未達 70百万円
- ASJペイメントの提供遅れの影響 60百万円
- その他 80百万円

- 追加費用

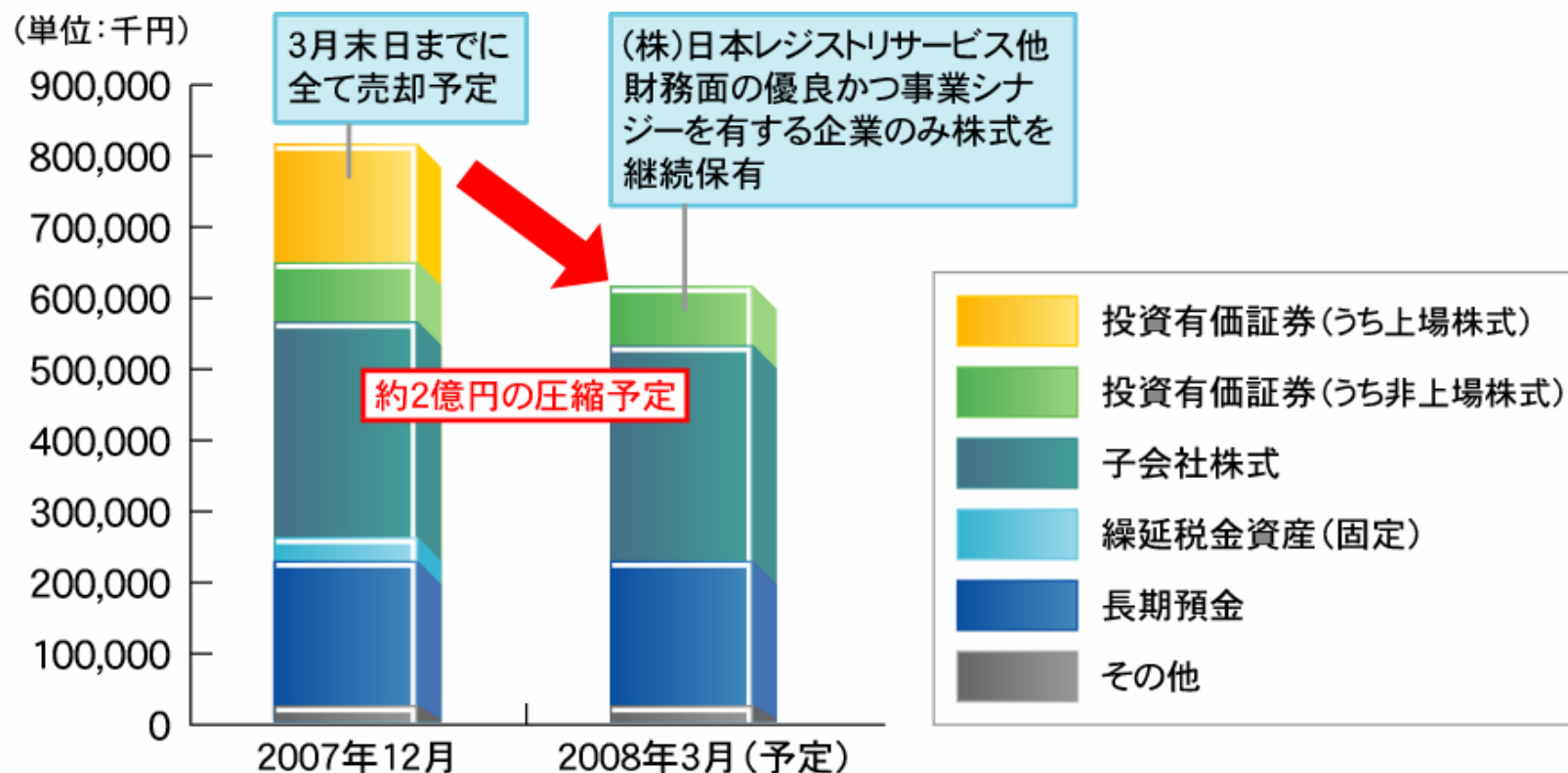
- 上場株式の売却による有価証券売却損(営業外費用) 105百万円
- 非上場株式の有価証券評価損(特別損失) 15百万円

通期業績予想の過去比較(連結)



- (株)スポーツレイティングス及び(株)イー・フュージョンは予算をクリア
- ASJは決済代行サービス「ASJペイメント」の提供遅れが響く
- (株)ネオスは、秋以降のインターネット通販の売上落ち込みをカバーできず

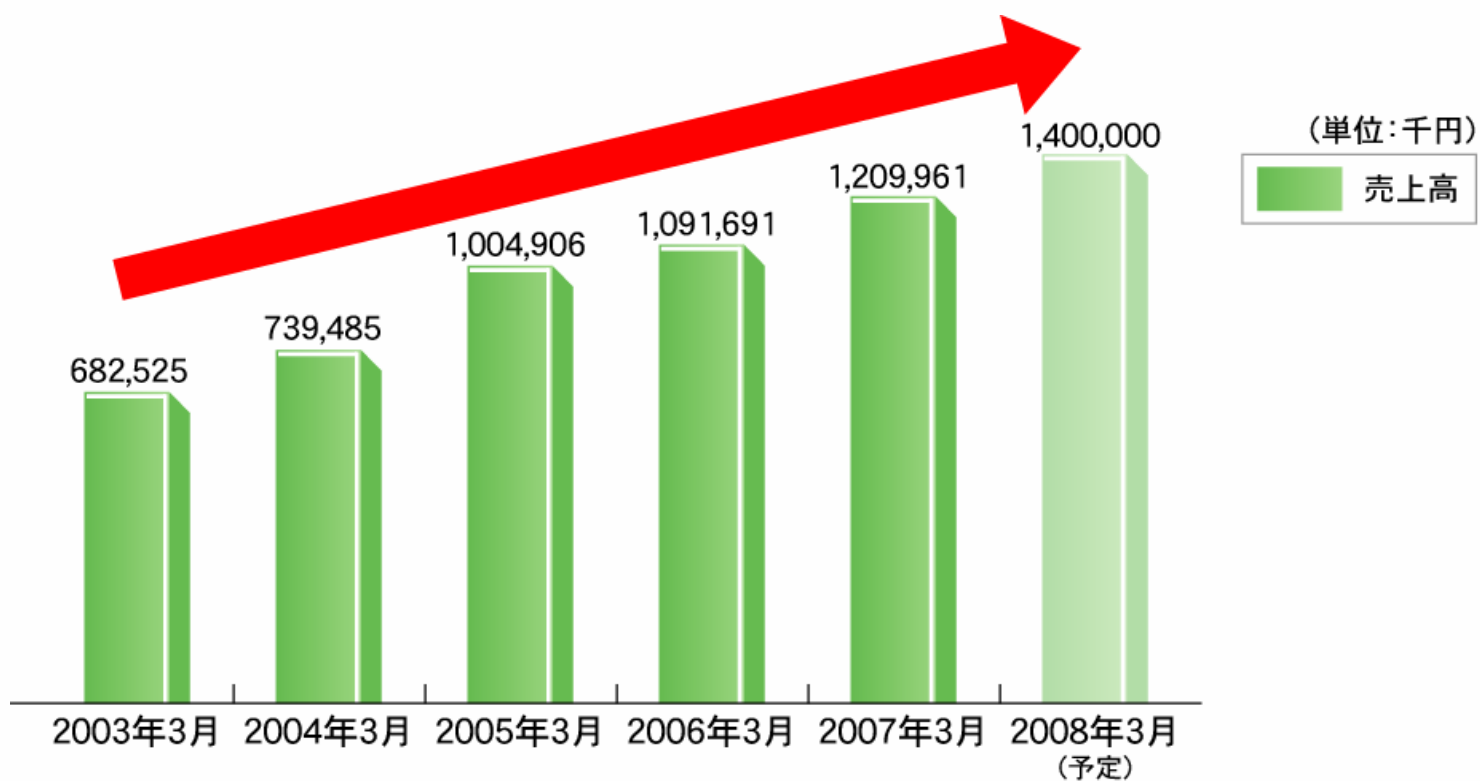
投資その他の資産について(単体)



マーケットリスクの高い上場株式を全て処分することにより、財務基盤の安定化を図る。(連結上も上場株式は残さない予定)

来期に向けた取組み

連結売上高



当初の予定通り、デジタルコンテンツ事業を中心とした成長路線は継続中



2009年3月期に様々な課題をクリアし、さらなる成長路線へ

インターネットサーバサービス事業

ASJペイメントの積極的拡販



- 巨大なマーケットに切り込み、シェア拡大へ
- PR、セミナーなど積極的に展開

2009年3月期にはインターネットサーバサービスの柱の中核へ

既存サービスの改善により顧客維持に努める



- ベリサインと業務提携し、ジオトラストSSLの提供開始
- eリザーブのバージョンアップ

2009年3月期も顧客満足度の追求へ

デジタルコンテンツ事業

ドリームベースボールの顧客層拡大へ



- 3シーズン目も野球ファンに愛されるサービスを展開
- (社)日本野球機構承認だからこそできるサービスを提供

2009年3月期もBBRを武器に独自路線を歩み続けることによる差別化戦略を継続

ネオスとの相乗効果による売上拡大



- オールシーズン売れる商品の開発
- ASJとのシステム連携の強化

2009年3月期には黒字転換を目指す

ASJ

アドミラルシステムIRに関するお問い合わせ先

管理部IR課

TEL:048-259-5111

FAX:048-259-3700

Mail:ir@asj.ad.jp

(注)本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。
実際の予想数値などは、業況の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。